

令和7年度川崎市ひとり親に関するアンケート調査の実施について

1 川崎市のひとり親家庭の支援の状況

- ・ 令和元年度 ひとり親支援施策の再構築
 - ⇒ ひとり親支援施策の見直しを実施（市バス特別乗車証の廃止、交通費助成や学習支援・居場所づくり事業の開始）
- ・ 令和3年度「川崎市ひとり親家庭に関するアンケート調査」実施
 - ⇒ 現在の「第2期川崎市子ども・若者の未来応援プラン」策定に向けた参考資料とすることを目的に実施。

2 国の動向

- ・ 令和5年4月 こども家庭庁発足
同年12月 「こども未来戦略」の閣議決定
 - ⇒ 「特にひとり親家庭の自立と子育て支援は、こどもの貧困対策としても喫緊の課題であると認識する必要がある。」
- ・ 令和6年5月 民法等改正法の成立
 - ⇒ 父母が離婚した後もこどもの利益を確保することを目的として、こどもを養育する親の責務を明確化するとともに、親権、養育費、親子交流（面会交流）などに関するルールを見直し。（令和8年5月までに施行）

3 令和7年度アンケート調査の目的

令和8年度の「子ども・若者の未来応援プラン」改定に向けた参考資料として活用するため。

- ⇒ 次期計画を策定するにあたり、近年の物価高騰等の影響下における状況やニーズを把握するとともに、養育費や親子交流についても設問を設けることで、国の動向も踏まえながら効果的な支援施策の実施につなげる。

4 実施対象

市内ひとり親家庭 約6,600世帯（児童扶養手当受給資格者・ひとり親家庭等医療費助成制度対象者）

5 実施期間

令和7年5月上旬～

6 調査方法

原則 Web による回答フォームによる実施

7 調査項目

別添「アンケート調査項目（案）」のとおり

8 全体スケジュール案

	R7.4			R7.5			R7.6			R7.7			R7.8			R7.9		
	「第3期子ども・若者の未来応援プラン」策定>>>																	
庁内	アンケート案作成・発送>>					結果集計・分析>>						実施結果 公表				R8予算要求>>		
対象者				回答期間>>														
子ども ・子育て会議		★ 実施報告									★ 実施報告							
議会		議会 投込み									議会 投込み							

（参考）「第3期子ども・若者の未来応援プラン」策定に向けた予定スケジュール

4月～11月 個別の施策・事務事業についての取組等の作成作業

11月中旬 計画素案策定

12月下旬～1月中旬 パブリックコメント実施

3月下旬 計画策定